

昭和二十七年六月二十四日受領
答 弁 第 四 六 号

(質問の 四六)

内閣衆質第四五号

昭和二十七年六月二十四日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 林 讓 治 殿

衆議院議員並木芳雄君提出国鉄八高線の増発に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員並木芳雄君提出国鉄八高線の増発に関する質問に対する答弁書

八高線の輸送力増強については、その必要性は十分認められるのであるが、一般的に最近数年間は輸送量の激増に反し、客車並びに要員は年年減少の一途をたどり、列車の増発はきわめて困難な実情にあるが、その対策については目下種々研究中である。

右答弁する。